

| 科 目 | 測量学 I (Surveying I) | | |
|----------|---|-----|---|
| 担当教員 | [前期] 宇野 宏司 教授, [後期] 今井 洋太 助教 | | |
| 対象学年等 | 都市工学科・1年・通年・必修・2単位【講義】(学修単位I) | | |
| 学習・教育目標 | A4-S3(100%) | | |
| 授業の概要と方針 | 測量機器の説明および取扱いをもとに各種測量方法を理解する。また、それらの誤差処理の方法や計算を習得する。実験実習と連携し体験を重視した授業を行う。 | | |
| | 到 達 目 標 | 達成度 | 到達目標別の評価方法と基準 |
| 1 | 【A4-S3】測量に関する概略の知識を持たせる。 | | 測量に関する概略の知識があるか前期中間試験で評価する。 |
| 2 | 【A4-S3】テープによる距離測量の方法とその精度を理解させる。 | | テープによる距離測量の方法とその精度について理解しているか、前期中間試験で評価する。 |
| 3 | 【A4-S3】テープによる距離測量の誤差の処理法を理解させる。 | | テープによる距離測量の誤差の処理法を理解しているか、レポートと前期中間試験で評価する。 |
| 4 | 【A4-S3】電磁波測距儀およびGPSについて、その概要を理解させる。 | | 電磁波測距儀およびGPSについて、その概要を理解しているか、前期定期試験で評価する。 |
| 5 | 【A4-S3】セオドライトの構造や機能を理解させる。 | | セオドライトの構造や機能を理解しているか、前期定期試験で評価する。 |
| 6 | 【A4-S3】セオドライトによる角度の測定方法やその精度を理解させる。 | | セオドライトによる角度の測定方法やその精度を理解しているか、レポートと前期定期試験で評価する。 |
| 7 | 【A4-S3】トロバース測量の概要を知り、その測定値の誤差を処理し、座標値を求めることができるようとする。 | | トロバース測量の概要を知り、その測定値の誤差を処理し、座標値を求めることができるかをレポートと後期中間試験で評価する。 |
| 8 | 【A4-S3】水準測量の概略の知識を持たせる。 | | 水準測量の概略の知識を持つかを後期定期試験で評価する。 |
| 9 | 【A4-S3】水準測量の作業方法を理解させる。 | | 水準測量の作業方法を理解しているか、レポートと後期定期試験で評価する。 |
| 10 | 【A4-S3】水準測量の誤差の処理法を理解させる。 | | 水準測量の誤差の処理法を理解しているか、レポートと後期定期試験で評価する。 |
| 総合評価 | 成績は、試験80% レポート20% として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。総合評価は100点満点で60点以上を合格とする。 | | |
| テキスト | 測量入門:大杉和由・福島博行(実教出版) | | |
| 参考書 | 改定測量学I:堤 隆(コロナ社) | | |
| 関連科目 | 数学I, 数学II, 物理, 測量学II, 測量学III, 施工管理学 | | |
| 履修上の注意事項 | 計算問題の演習を多く行うので、電卓が必要。 | | |

| 授業計画(測量学Ⅰ) | | |
|------------|--|---|
| | テーマ | 内容(目標・準備など) |
| 1 | 測量の概要と歴史 | 測量の基準,測量方法の概要,歴史について解説する. |
| 2 | 角度,長さの単位.測定値と有効数字 | 角度,長さの単位.測定値と有効数字について解説する. |
| 3 | 簡単な,誤差の取扱い | 簡単な,誤差の取扱いについて解説する. |
| 4 | 直接距離測量,テープの種類,測定方法 | 直接距離測量,テープの種類,測定方法について解説する. |
| 5 | 距離測定で生じる定誤差の処理 | 距離測定で生じる定誤差の処理について解説する. |
| 6 | 距離測定で生じる定誤差の処理の演習 | 距離測定で生じる定誤差の処理の演習を行う. |
| 7 | 距離測定の不定誤差と精度 | 距離測定の不定誤差と精度について解説し演習を行う. |
| 8 | 中間試験(前期) | 距離測量を中心とした出題 |
| 9 | 中間試験解答・解説,電磁波測距儀およびGPSの概要 | 中間試験の解答・解説を行い,電磁波測距儀およびGPSの概要について解説する. |
| 10 | セオドライトの構造と操作方法 | セオドライトの構造と操作方法について解説する. |
| 11 | セオドライトの検査と調整 | セオドライトの検査と調整について解説する. |
| 12 | 水平角の測定方法(単測法) | 水平角の測定方法(単測法)について解説し,その記帳法についても解説する. |
| 13 | 水平角の測定方法(反復法) | 水平角の測定方法(反復法)について解説し,その記帳法についても解説する. |
| 14 | 水平角の測定方法(方向法) | 水平角の測定方法(方向法)について解説し,その記帳法についても解説する. |
| 15 | 定期試験返却および前期内容の復習・総括 | 定期試験の解答・解説を行った後,前期の学習内容のポイントを復習し,総括を行う. |
| 16 | トロバース測量の概要 | トロバース測量の概要について解説する. |
| 17 | トロバース測量の概要とその実施方法 | トロバース測量の概要とその実施方法について解説する. |
| 18 | 閉合トロバース測量の計算(方位角) | 閉合トロバース測量の方位角の計算について解説し演習を行う. |
| 19 | 閉合トロバース測量の計算(方位) | 閉合トロバース測量の方位の計算について解説し演習を行う. |
| 20 | 閉合トロバース測量の計算(緯距・経距) | 閉合トロバース測量の緯距・経距の計算について解説し演習を行う. |
| 21 | 閉合トロバース測量の計算(トロバースの調整) | 閉合トロバース測量の調整計算について解説し演習を行う. |
| 22 | 閉合トロバース測量の計算(座標) | 閉合トロバース測量の座標計算について解説し演習を行う. |
| 23 | 中間試験(後期) | トロバース測量の計算を中心とした出題. |
| 24 | 中間試験解答・解説,水準測量の概要(高さの基準) | 中間試験解答・解説,水準測量の概要(高さの基準)について解説する. |
| 25 | 水準測量の概要(水準測量の分類など) | 水準測量の概要(水準測量の分類など)について解説する. |
| 26 | 水準測量で使用する器械,器具 | 水準測量で使用する器械,器具について解説する. |
| 27 | 直接水準測量の方法と野帳記入法(器高式) | 直接水準測量の方法と野帳記入法(器高式)について解説し演習を行う. |
| 28 | 直接水準測量の方法と野帳記入法(昇降式) | 直接水準測量の方法と野帳記入法(昇降式)について解説し演習を行う. |
| 29 | 水準測量の誤差とその調整法 | 水準測量の誤差とその調整法について解説し演習を行う. |
| 30 | 学習内容の復習・総括 | 一年間の学習内容のポイントを復習し,総括を行う. |
| 備考 | 前期,後期ともに中間試験および定期試験を実施する.計算をすることが多いので,常に電卓を持参すること.また,配布したプリント,返却したレポートは整理して管理すること. | |